

月刊えるる

令和7年
弥生号

令和7年,2月末発行

えるるは、市民活動団体を応援しています。月刊えるるでは、市民活動を活性化するために役立つ様々な情報を発信していきます。



団体ロッカー更新手続きのお知らせ



団体ロッカーおよびメールBOXの更新手続きを3月1日より受け付けます。ロッカーのカギは団体でご準備ください。更新は「令和7年3月1日～4月30日」を目安となります。現在多少空きがあります。皆さまのご利用よろしくお願いたします。

受付期間	令和7年3月1日より随時
利用期間	令和7年4月1日～9月30日（6ヶ月分）
利用条件	えるる登録の市民活動団体もしくはえるる利用サークル団体であること

今月のおススメ本

『月まで三キロ』

伊与原 新 著（新潮文庫）



伊与原さんは「藍を継ぐ海」で直木賞(2024年下半期)を受賞され、「月まで三キロ」で新田次郎文学賞を受賞されています。

紹介者Iはドラマ「宙(そら)わたる教室」を見て「この原作者の本を読みたい」そして期待通り、読んでよかったですと思いました。

伊与原さんは東大で地球惑星科学を専攻された元研究者であり、小説の中に自然科学や物理学の知見を絶妙にちりばめて、心の機微を描いています。

例えば、表題作「月まで三キロ」ではこんなことを知ることができます。太古の月は今よりも速くくると回転していたので、月の表も裏もすべて地球から見えた。さらに月はずっと少しずつ地球から遠ざかっていて、具体的には一年に3.8センチずつ離れていっている。ということは、太古の月は今よりも地球に近かったわけで、月と地球が生まれた四十億年前は、その距離は今の半分以下。地球から見える月の大きさは、なんと今の六倍以上だったということです。

こんな興味深い話を小説の中の人物が語ってくれます。

イベントレポート

「ソーシャルビジネス講座」

日時：令和7年2月9日（日）

13：30～15：30

講師：長阿彌 幹生氏

長阿彌幹生氏をお招きし、市民活動の活性化につながる「ソーシャルビジネス講座」を開催しました。

人口減少の話から、地域の伝統（祭り）や地域の商店の後継者不足などもソーシャルビジネスの視点で「課題解決」ができる事業であることや、国からの補助金や助成金ありきで事業を考えず、地域に必要なことを「自他一体主義（自分も含めたみんながよくなる）」と当事者意識を持ち、行動していくことが大事とのお話がありました。



また、一般の事業と同じく、経営的手法としてのPDCA「計画・実行・評価・改善」が必要不可欠であること、「計画・実行」は皆さんしっかりと考えられるが「評価・改善」を忘れがちになり、特にこの「評価」をしっかりしていくことを強調されました。

地域活動の基礎理論としては「262理論」を解説していただきました。ソーシャルビジネスを成功させるには「楽しさ」が一番であること、また「誠実さ」「謙虚さ」が伴えばさらにワクワクする活動になり、このような活動をする人々が増えていくと、幸福度が高い社会となるとのことでした。

質問時間では、質問者は、長阿彌氏と個別の内容のお話でしたが、他の方はその内容を聞きながら、自身のやりたいことを具体的に考える時間になったのではと思います。

今後もたくさんの方が、地域課題の解決を目指し、幸福度が高い地域になるよう、この講座を続け発展させていきたいと思っています。

市民活動団体情報

大牟田市市民活動団体主催のイベントです。
活動に興味のある方は是非ご参加ください。

市民活動補助事業



開催日時：3/1（土）13時30分～
場 所：えるる2階

主 催：おおむた認知症カフェ連絡協議会



開催日時：3/9（日）13時30分～
場 所：えるる2階

主 催：よろずボランティアいちたすいち

イベントレポート

「えるるCafe」

日時：令和7年2月22日（土）
13：00～14：00（えるる1階）

今年度最後のえるるCafe（お茶を飲みながらの井戸端会議）は事前申し込みをされていた2名が急遽不参加となり、計5名の方に参加いただきました。



新しく、子育て支援や学習支援を考えてある方に、現役の大学生から学習支援の方法のアドバイスがありました。基本、自学（自分で勉強）でわからないところだけ質問できるような学習支援もよいのでは、とのお話に他の参加者も、大きくうなづかれていました。

「自分のやりたいこと」を形にしていくため、たくさんの方の意見を聞ける場として、また自分の考えをまとめる場として「えるるCafe」を活用ください。さまざまな年代のご意見や活動のお話は、計画を立てるときの刺激や参考になりますよ。

次回は4月に開催予定です。今後もえるるCafeにもご参加いただければと思います。

お知らせ

「Yell Kitchen
（地域・子ども食堂）」

次回は 令和7年3月22日（土）予定

開催日当日のボランティア（調理は9時～）も募集しています。皆さまのご参加お待ちしております。

問合せ：0944-52-5285 えるる管理室まで

市民活動団体情報



開催日時：3/23（日）11時00分～
上内ガソリンスタンド跡
3/30（日）11時00分～
長洲四王子神社
主 催：アニマルサポータードリーム

主催講座のお知らせ

今年度最後の市民活動に役立つ講座は、体を使う楽しい講座です。皆さんぜひご参加ください。

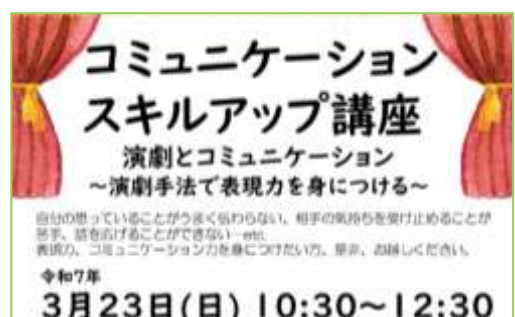
参加いただいた方からの感想の一部です。

言葉を使わず伝える事など難しかったけど、楽しかったです。

講座をきっかけに表情や感情の表し方を意識してみようと思いました。

会話の主導権の話が印象的でした。

楽しく、大切なことを学ぶことができました。



日	月	火	水	木	金	土
23 天皇誕生日	24 振替休日	25	26	27	28	1 R7年6月分 申請受付 開始日 ○大牟田認知症力 フェ講演・報告会
※大牟田市・社協 △えるる ○市民活動・ボランティア団体主催イベント 「つどいの広場」のイベントは開催予定です。申込、問い合わせはつどいの広場（52-5656）まで						
2	3 休館日	4 ※スマートフォン講座	5	6 ○大牟田認知症力 フェ連絡協議会	7	8 ○街なかさわ やかフェスタ
9 ○よろずボラン ティアいちたす いちイベント	10	11 ※人権何 でも相談 ※スマートフォン講座	12	13	14	15 ※わかもの会議
16 ※健康づくり課 イベント	17	18 ※スマートフォン講座	19	20 春分の日	21	22 △Yell Kitchen
23 △コミュニケー ションスキルア ップ講座	24	25 ※スマートフォ ン講座	26	27	28	29
30	31	1	2	3	4	5

休館日（毎月第1月曜日・年末年始12/29～1/3）

4月の休館日 令和7年4月7日



○施設のご利用について○

団体のイベントは月末現在の予定です。詳しい内容については各団体へお問い合わせください。

※駐車場には限りがあります。イベント時には出来るだけ公共交通機関をご利用ください。えるる専用駐車場が満車の場合は、近隣の有料駐車場をご利用ください。

※講座開催時等に写真を撮影させていただきます。目的の範囲内でのみ利用し、個人情報保護に関する法令等に基づき管理いたします。なお、個人を識別できない統計データについては、当施設において何ら制限なく利用できるものとなります。ご了承ください。

【発行】大牟田市市民活動等多目的交流施設
(指定管理者 労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団)

【住所】大牟田市新栄町6番地1

【TEL】0944-52-5285 【FAX】0944-43-1214

【E-mail】eruru@roukyou.gr.jp

【H P】<https://www.omuta-eruru.com/>

【メルマガ登録はQRコードより】



2025年4月より、月刊えるるのレイアウトを変更いたします。今後も月刊えるるを、よろしくお願い致します。

(月刊えるる編集担当 Y)